

## 会 議 録

会議の名称	中学校再編に係る地域説明会（中田地域）	
開催日時	令和4年11月 2日（水）	
	午後7時00分開会	
	午後8時00分閉会	
開催場所	中田農村環境改善センター ホール	
事務局（教育委員会）氏名	教育長	小野寺 文晃
	教育部長	小林 和仁
	次長兼教育総務課長	菅原 正博
	次長兼学校教育管理監	飯川 弘芳
	学校再編推進室長	白岩 登世司
	学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長	千葉 道宏
	学校再編推進室 主査	西條 文武
	学校再編推進室 主事	佐藤 春香
参加者数	18人	
事務局	開会 午後7時00分	
教育長	挨拶	
事務局	配布資料に基づき「中学校再編の考え方及び今後の進め方」、「中学校再編準備委員会の設置」について説明	
事務局	意見交換・質疑応答	
参加者	資料1の3ページの適切な学級規模について、「より学習・生活指導面に高い効果が得られる」ことの根拠として、統計や事例があるのか。	
事務局	<p>データは持ち合わせていないが、文部科学省において、適正規模を1学年2学級以上で、学校全体で18学級までとしており、本市でもこれを参酌している。</p> <p>学級が少ないとクラス替えができなかったり、人間関係が固定化しやすかったり、一旦壊れると修復が難しいことがある。また、小規模校では、教職員数が少ないことにより、免許外指導をしなければならない。ある程度の学校規模が必要である。</p>	
参加者	再編により廃校となった小学校について、地域の集会所などとして貸し出すことはできるか。	
事務局	学校施設の活用については、教育委員会のみならず、まちづくりの部門とも調整しながら、地域の皆さんと話し合いをして、その活用方法を検討していきたい。	
参加者	<p>初めて聞く説明で、何を質問したら良いか全くわからない。案内する方々には、事前に資料を配布し、質疑応答の準備をしてもらうことが可能であればお願いしたい。</p> <p>また、市内を4つの区域に分ける構想だが、新しい校舎を建てる場合、30年</p>	

	<p>後、40年後を見据えて4校の位置を決めるのか、それとも現状でベストなところだけを見て4校の位置を決めるのか。</p>
事務局	<p>資料については、印刷して配布だとかなりの数になるため、例えばホームページに資料を載せてPRするなど、今後の課題としたい。</p> <p>統合校の校舎は、既存校舎の活用を原則としている。</p> <p>中学校の区域分けについて、小学校は町域単位で再編していることを踏まえ、その町域を分割せず、学年2学級以上確保することなどを目的として、1町から3町の町域単位でまとめた結果、この4つに区域分けとした。</p> <p>また、通学時間も国の基準では、中学校では通学距離を6キロとしているが、本市では現在でもそれ以上のところがあるため、スクールバスを活用した場合は1時間の範囲という一定の基準も示されていることも考慮した。</p>
参加者	<p>北部地域の再編は令和10年度には新しい中学校になるということか。中田地域の小学校の再編が、令和5年度から始まるが、中学校再編と小学校再編のどちらが先になるのか。学校再編でいろいろな人が関わり、子どもたちが精神的なストレスを感じるのではないか。</p>
事務局	<p>再編時期について、資料1の10ページにあるとおり、中田中学校は北部地域となり、令和6年度から再編準備委員会を設置し、次に開校準備委員会を設置して、令和11年度の統合を目標に議論していただく予定である。</p> <p>小学校については、令和8年から10年度の開校を目指し、来年度から話し合いを進めていきたい。</p> <p>他地域でも小学校と中学校の両方の統合を経験するということについての意見があった。話し合いの時期が重なる部分はあるが、小学校の児童数の減少はかなり進んでおり、児童生徒や保護者には負担になると思うが適正規模とするため進めていきたい。</p>
参加者	<p>通学バスについて、家庭での送迎がかなりいるようだが、バスが入った場合の安全面の配慮などはどのように考えているのか。</p>
事務局	<p>スクールバスについては、現在、中学校では運行していないが、再編で通学区域がかなり広範囲になるので、スクールバスの運行は必要だと考えている。</p> <p>バスの運行については、開校準備委員会の専門部会を設けて検討するが、PTAや教職員により、安全面などを検討しながら進めていきたい。</p>
参加者	<p>中田地域の小学校統合はどのようになっているのか。また、中田中学校の校舎は50年ほど経っているが、校舎は新築するのか、改修なのか。</p> <p>中田中学校には、過去に1,000人以上の生徒がいたので、半分の人数でも広いとは思いますが、どうなるのか。</p> <p>また、石越中学校は、震災時に旧上沼小学校に一時的に通っていたが、そのまま統合されるのではないかという心配があり、中田中学校には来なかった。</p> <p>中田地域は特に問題ないが、石越地域の説明会の様子はどうだったのか。</p>
事務局	<p>中田地域の小学校統合については、来年度から進める予定である。加賀野小学校を除いて、4つの学校が1学年1クラスで、浅水小学校にいたっては、教員の加配措置はあるものの数年後に複式学級規模になる状況である。</p>

	<p>校舎の老朽化も進んでいるが、5校の統合だと、どの校舎にも児童が入りきらない問題も出てくるので、例えば段階的に統合するなど、検討協議しながら進めていきたい。</p> <p>中田中学校の校舎については、建築後49年経過し、校舎の使用は65年を目安としているが、65年でただちに使えなくなるということではないので、長寿命化を図りながら使っていきたい。校舎の場所はまだ決まっていない。</p> <p>石越町域については、一昨日、説明会を開催した。大きい学校と一緒にするという部分で心配されている状況であった。石越では、これまで統合したことがないこともあり、生徒数のバランスだったり、子どもの人間関係だったりを心配されていた。</p>
参加者	<p>資料2の「その他の配慮事項」に、「学校行事や生徒会活動を通じた活性化を図るとともに、現在ある学校運営協議会、コミュニティスクール、組織を活かした地域と学校が関わりを持った学校運営を進める」とある。中田町域ではコミュニティ運営協議会が4団体あり、中田で1つの中学校になると、学校行事をするにあたって、4つのコミュニティ運営協議会が、それぞれ、あるいは1つの合同になって何かの対策を考えるという場面も出てくるという懸念、心配をしている。</p> <p>北部に1つの中学校となって4つのコミュニティ団体が存在するとなると、学校の行事でコミュニティの協力が必要、あるいは、コミュニティから協力をお願いしたいことがあった場合、それぞれのコミュニティで話し合っ決めていくのか、あるいは合同の組織を作り対応するのか。</p>
事務局	<p>コミュニティスクールは、学校運営協議会を設置した学校のことを総称して呼ぶものであり、コミュニティ運営協議会など地域の方々の協議会とは別なものと捉えていただきたい。</p> <p>そのため、統合すれば地域も含めて様々な団体の代表が集まり、統合する北部地域の中学校の学校運営協議会を組織する。その上で、地域コミュニティと協力しながら、様々な行事や地域の伝統文化の保存等のあり方について、コミュニティ運営協議会や保護者などの知恵を拝借しながらより良い文化伝統を築いていくという方向で教育委員会としては考えている。</p> <p>すべての地域で同様に考えており、中田のコミュニティ運営協議会は、地域ごとに特色ある行事や活動を行っているので、心配はあると思うが、まずは学校の中でコミュニティスクールを組織し、各地域でも話し合っいただくという流れになる。</p>
参加者	<p>コミュニティ運営協議会は、中田地域に4つある。石越と統合すれば5つになる。</p> <p>学校統廃合に合わせたコミュニティの統廃合や社会教育施設、公民館の統廃合という考えはあるか。できれば一緒に進めてもらおうとありがたい。</p>
事務局	<p>少子化を契機として、市全体の学校再編に取り組んでいるが、本市の人口も、子どもたちが減少するスピードと変わらないスピードで減少している状況である。</p> <p>市内には、21のコミュニティ団体があるが、それぞれの活動自体が人口の減少により成り立って行かない状況も出てきているので、学校との結びつきが強いコミュニティのあり方も考えていく必要がある。</p>

<p>参加者</p>	<p>また、施設についても、9町が合併した本市には重複した施設が多く、老朽化もかなり進んでいるため、それらの維持も、市の財政的には厳しい状況である。</p> <p>こうしたことから、施設の統廃合やコミュニティの統廃合も、教育委員会だけでは進められるものではないので、市全体の重要な課題と捉え、検討していかなければならない。</p> <p>住民にとっては、施設にかかる負担が非常に多い。国や市町村も財政は極めて厳しい状況にある。</p> <p>一方で、登米市は学校の教育現場の学校運営費、児童生徒1人あたりの費用が、県内でも極めて低い水準である。そういったことが、子どもたちの学力低下にもつながっているのではないかと。市は、学校運営費の確保に力を入れてほしい。</p>
<p>事務局</p>	<p>大変、貴重でありがたい意見をいただいた。学校は、義務教育では子どもたちが9年通うが、その中で教育環境というのはすごく大事な部分である。施設もそうだが、普段使う学習用品なども含め、何とか教育委員会でも力を入れていきたいが、なかなか思うとおりにはいっていない。</p> <p>今回の学校再編は、生徒数の減少への対応もあるが、既存施設の劣化も見られるため、学校統合を契機に、教育水準、教育環境の水準を少し上げるといった部分を同時に進めていきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>閉会 午後8時00分</p>